

諫早駅、新大村(仮称)駅に続き、長崎駅の駅舎新築工事についても、令和2年7月22日より、鉄骨組み立て工事が始まり、本格的に工事が開始されました。

長崎駅舎は、長崎県と長崎市が要望した「長崎駅舎・駅前広場等デザイン基本計画に基づく駅舎」のデザインプランをもとに、「長崎の新たな玄関口～長崎らしさを体現する駅舎～」をデザインイメージとして計画されており、3月に開業した在来線の駅舎と一体的に感じられるように計画されています。

鉄骨組み立て開始から約1ヶ月が経ち、曲線を描く屋根の形が少しずつ姿を見せ始めています。

引き続き、令和4年度の開業に向けて様々な工事が行われていきます。



【工事状況(R2.8.27 撮影)】



【工事状況(R2.8.28 撮影)】



【外観イメージ図(提供:鉄道・運輸機構)】



【外観イメージ図(提供:鉄道・運輸機構)】